

令和元年7月17日

西部農林振興センター 県央農業普及部

標 題 和牛調教の基礎を学ぼう！ ～矢上高校「石見和牛プロジェクト」第2弾～

(ダイジェスト)

7月11日、県立矢上高校において、「石見和牛プロジェクト」第2回研修会として、和牛調教の基礎研修会を開催しました。

生徒と地域の生産者が一堂に会して学ぶことにより、技術の継承が図られるとともに、貴重な交流の場となりました。

7月11日、県立矢上高校において、「石見和牛プロジェクト」第2回研修会として、和牛調教の基礎研修会を開催しました。

同校産業技術科3年生の7名に加えて、地域の和牛改良組合や畜産女性のグループである『石見和牛』女性ネットワーク華久里から13名の畜産農家の参加がありました。

最初に、座学として「第11回全共出品牛対策マニュアル」DVDにより、繋ぎ運動や牛体の手入れの方法などを学びました。本DVDには、平成29年に宮城県で開催された第11回全国和牛能力共進会での取り組みがまとめられており、共進会に向けた実践的な内容に、生産者からも「改めて知ることが多かった」との感想がありました。

その後、実習として、JAしまね島根おおち地区本部及び県央農業普及部が講師となり、綱の結び方、牛の繋ぎ方及び牛体のブラッシングの方法など、調教のために必要な基本的な技術を習得しました。

本プロジェクトでは、生徒が畜産の専門的な知識を習得すること及び、技術の継承を図ることを目的としています。実習の中では、生産者が生徒に助言する場面も見られ、高校生と地域の貴重な交流の場となりました。

当普及部では、今後も引き続き関係機関と連携し、情報提供や技術指導を通じて、本プロジェクトの運営を支援していくこととしています。

なお、本プロジェクトについては、矢上高校のホームページでも紹介されています。  
【矢上高校HPアドレス】

<https://www.yakami.ed.jp/purpose04/iwamiwagyuu/>



【座学：DVD鑑賞】



【実習：綱の結び方】